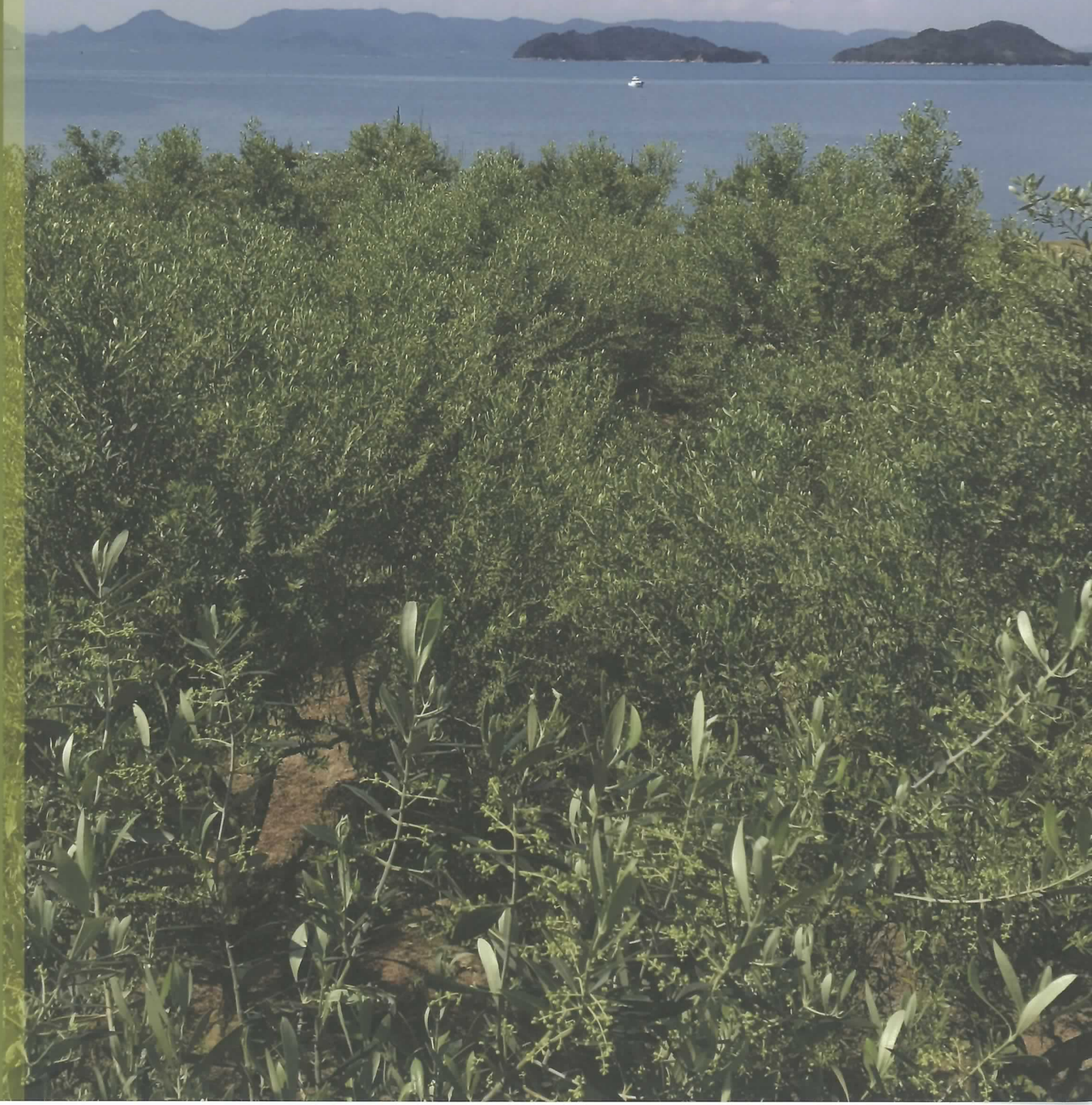




瀬戸内オリーブ基金

Setouchi Olive Foundation





瀬戸内オリーブ基金とは

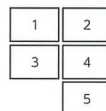
瀬戸内オリーブ基金は、当時日本最大規模といわれた産業廃棄物の不法投棄事件「豊島事件」の調停成立をきっかけに、建築家の安藤忠雄氏と、豊島事件弁護団長の中坊公平氏が呼びかけ人となって設立された NPO 法人です。2000 年の設立以来、瀬戸内の美しい自然を守ること、再生することを目的に活動をしています。

瀬戸内オリーブ基金の歩み

- 2000年 設立 植樹活動開始
- 2007年 NPO 法人へ組織変更
- 2009年 海底ごみ問題の取り組み開始
- 2010年 植樹 10 万本到達
- 2014年 豊島・ゆたかなふるさとプロジェクト活動開始

1 助成活動

瀬戸内の環境保全や再生に関する活動を行っている団体・個人に対して活動資金を助成しています。瀬戸内海周辺での植樹活動や環境教育などに助成する「植樹・環境教育等助成」と、これから始めるユニークな環境保護活動などを年度を超えて支援する「スタートアップ助成」があります。



1. 瀬戸内海の美しい自然を守るために助成事業を行っている
2. 豊島と直島の小学生らによる植樹の様子
3. 海底ごみの問題を学ぶ小学生ら
4. マイクロプラスチックごみについての学習会の様子
5. 豊島の国立公園原状回復作業の様子

photo: 藤井弘 (3,4)



2 海ごみプロジェクト／環境教育

瀬戸内海は浅い閉鎖性海域であり、海に捨てられたごみは海底に堆積しています。瀬戸内オリーブ基金は、漁業関係者や環境団体、自治体などと協働して実態調査を行うほか、海ごみの回収や抑制に向けた取り組みをしています。

瀬戸内の環境問題を学んでもらうための環境教育事業も行っています。

3 豊島・ゆたかなふるさとプロジェクト

豊島は瀬戸内海国立公園の一部に指定されていますが、産業廃棄物の不法投棄により周辺の植生は破壊されてしまいました。破壊された植生を回復し、国立公園として相応しい場所に再生する計画に取り組んでいます。



豊島事件について

瀬戸内海の豊かな自然に恵まれた豊島で日本最大級の産業廃棄物不法投棄事件が起こりました。豊島住民は、業者を指導監督しなかった香川県を相手取り、公害調停を申請しました。2000年6月、住民と香川県との間で調停が成立し、香川県は廃棄物を撤去し、撤去した廃棄物は無害化することを約束しました。2017年3月、廃棄物の完全撤去が実現しました。

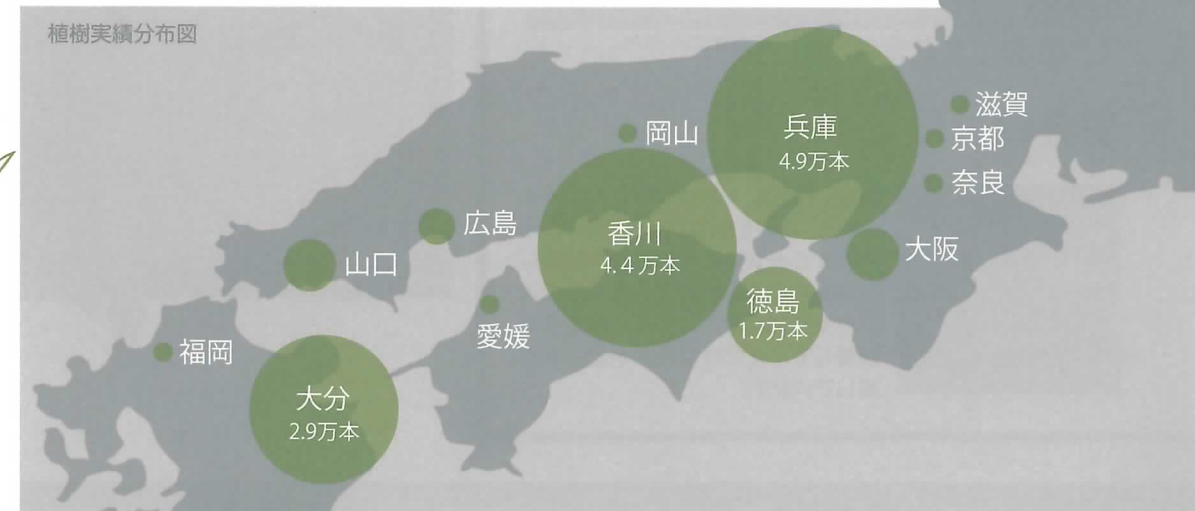


photo: 中野 隆 (2), 香川県庁 / photo AFTERMATH (1)

上 1991年の不法投棄現場。写真は山崩れされた産業廃棄物の処分が完了した後も水処理が継続。

植樹実績

みなさまからのご支援を受けて、これまでに16万本を超える植樹助成を実施しました。引き続き、植樹による環境保全を推進していきます。





建築家 安藤忠雄

1941年大阪生まれ。一級建築士。独学で建築を学び、1969年安藤忠雄建築研究所設立。1997年から東京大学教授、現在、名誉教授。2000年から瀬戸内オリーブ基金理事。

美しいふるさとを子どもたちへ

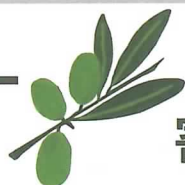
20世紀の産業発展により、人々の生活は経済面では豊かになりましたが、環境破壊によりいくつもの負の遺産が生まれました。瀬戸内海でも、かつての美しい風景は各所で破壊されました。

失われた緑豊かな環境を取り戻すことで、この瀬戸内を、人と自然とが共存する美しいふるさととして次代を生きる子どもたちになんとか残していきたい。そんな思いを込めて、豊島の産廃問題で闘ってこられた中坊公平さんとともに、「瀬戸内オリーブ基金」を立ち上げたのは、2000年のことです。以来、地道に緑化活動を続けて来ました。

瀬戸内海は広く世界の海につながっています。海を美しくすることが森を育て、美しい森が美しい海をつくります。私たちが前世紀で失ったもの。それをしっかり認識し、取り戻す努力を続けていくためにも、今後ますます活動に力を注いでいきたいと考えています。

Anno

photo: 関野欣次



寄付のお願い

瀬戸内オリーブ基金の活動は、みなさまからのご支援により運営されています。お寄せいただいたご支援は、責任をもって瀬戸内の自然を保護し未来につないでいくことに活用します。ご協力のほどよろしく願いいたします。

1 お振込

振込先

ゆうちょ銀行 一六九（イチロクキュウ）店
当座 0068797 特定非営利活動法人瀬戸内オリーブ基金

※瀬戸内オリーブ基金は、香川県の認定 NPO 法人です。確定申告を行うことにより、個人・法人ともに税制上の優遇措置が受けられます。

2 募金箱



現在、全国のユニクロとジーユーの1,200 店舗をはじめ多数の場所に瀬戸内オリーブ基金の募金箱を設置していただいております。広く多数の方に支援いただくために、募金箱を設置していただける企業や店舗を募集しています。

問い合わせ先

NPO 法人瀬戸内オリーブ基金

Tel : 0879-68-2911 Fax : 0879-68-2912
E-mail : info@olive-foundation.org
〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦 3837-4

